

# 労働災害の多発を受け、労働局長が 労働災害防止運動への積極的な取組を要請

栃木県内における令和3年の休業4日以上労働災害は2,312人もの方が被災し、初の4年連続増加、過去24年間で最多となりました。更に、今年に入ってから増加に歯止めがかからない状況が続いています。

栃木労働局では、緊急対策として『Aない声かけ運動！プラス』を県内に広く展開することとし、令和4年5月19日に関係団体等を対象とした「労働災害防止運動への協力要請式」を開催して、本運動への積極的な取組について協力要請を行いました。



藤浪局長の挨拶



要請書交付



協力要請式に出席した関係6団体の代表者に要請書を交付  
(向かって右端が藤浪局長、左端が遠藤労働基準部長)